

発行所：香川県東讃農業改良普及センター

〒769-2401 さぬき市津田町津田930-2(大川合同庁舎内) TEL.0879-42-0190 FAX.0879-42-0196

●表紙…新規就農者紹介

●2-3P…営農管理の適正化！―「水稲収穫後」のほ場管理―

●4P…普及センターから研修会のご案内

認定新規就農者として 麦類、水稲、ブロッコリーに取り組む！



谷井美樹さんは、三木町下高岡で小麦8.6ha、はだか麦1.6ha、水稲11ha、ブロッコリー10aを栽培しています。また、水稲の田植えや収穫・乾燥の作業受託も行っています。高松市内で17年間、会社勤務した後、平成25年5月～平成28年3月まで父親の慶二さんや野菜の先進農家のもとで研修を受け、平成28年4月から認定新規就農者として経営を開始しました。

就農後は、父親とともに米麦主体の土地利用型農業に取り組み、技術研鑽を重ねながら、農地機構を活用して農地の集積を進め、現在の経営規模に至っています。また、今年から、水稲の多収品種である「あきさかり」を導入し、収量の向上を図るなど新しい取組にもチャレンジしています。

さらに、東讃地域の若手女性農業者で組織される「東讃地域農ガール」に参加し、「かがわ農業フェア」や「たかまつ食と農のフェスタ」などに出店して、自分たちが生産した農産物を販売・PRするなど、消費者との交流も積極的に行っています。

谷井さんは「今後、栽培技術や農業機械の操作技術のさらなる向上を目指すとともに、収量アップや品質改善を進め、経営の安定化を図りたい。」と語ってくれました。

今後ますますのご活躍を期待しています。



営農管理の適正化！ —「水稲収穫後」のほ場管理—

日頃の栽培管理で見落としがちな栽培管理についてチェックし、管理の適正化を図りましょう！

チェックポイント① 水稲収穫後のほ場をすみやかに耕うんしていますか？

土づくりと病害虫・鳥獣害防止のためにすみやかに耕うんしましょう。

- 稲わらなどの有機物は、田畑の土づくりに有効な資源です。田畑へすき込み、排水性・保水性・保肥力を高めましょう。
- 水稲の収穫後に2番穂「ひこばえ」が繁茂したほ場では、カメムシ類が繁殖し、周辺の普通期水稲に被害を及ぼしたり、鳥獣の餌場になるので、「ひこばえ」が実る前(1か月以内)に耕うんしましょう。

●実施できていないと…

収穫後の稲株から2番穂「ひこばえ」が発生。



●収益が減少…

地力の低下、害虫の発生源、鳥獣被害など



「ひこばえ」のすき込み作業



堆肥の散布作業

イノシシなど野生鳥獣の餌付け

収穫後の「落穂」や「ひこばえ」を放置することは、野生鳥獣に対する「餌付け(※)」行為です。

※餌付け

- ① イノシシやサル、カラスやハトなどの野生鳥獣を人里に誘引します。
- ② 食べさせることにより、鳥獣の栄養状態を良くし繁殖を盛んにします。
- ③ ほ場を餌場と認識させます。



「ひこばえ」を食べるイノシシ



「ひこばえ」を食べるカラス

稲わらのすき込み利用、堆肥の活用による地力増進

すき込みは5~10cm程度の浅耕としましょう。耕深は、浅い方が作業効率が高く、腐熟促進になります。

堆肥の投入は、微量元素の供給源となり地力を増進させるとともに、物理性の改善、有用微生物の増加による病害発生への減少などの効果があります。

※香川県は農地と住宅が混在しています。周辺環境にも十分配慮して、環境にやさしい農業に取り組みましょう。

チェックポイント② 野菜や麦の排水対策はできていますか？

適期播種・定植のため、排水溝を設置しましょう。

- 近年、台風や秋雨前線の停滞により降雨が続き、圃場準備が遅れ、播種・定植を断念したり、生育や品質、収量に影響を及ぼしています。
- 厳寒期に安定した生育を確保するためには、**適期播種・定植が重要**です。事前の**排水対策(排水溝の設置等)**を実施し、適期作業に努めましょう。

●実施できていないと…

適期に播種・定植・栽培管理などができない。



●収益が減少…

生育不良、収穫遅れ、品質・収量低下など



溝堀機による排水溝の設置



管理機(専用のアタッチメント使用)による排水溝の設置



排水溝は確実に落とし口と連結させましょう

落とし口

排水溝

女性の活躍で農業に活力を！「輝くアグリレディ交流セミナー」を開催

女性農業者の活動事例等を通じて経営発展に必要な知識を習得するとともに、女性ならではの能力を発揮した農業経営への参画を支援するため、年3回、セミナーを開催しています。

第1回目は、8月27日(火)に、兵庫県南あわじ市で活躍されている「南あわじ農業女子部」の代表である堤 由美氏の取組事例を始め、管内の女性農業者である長谷真里氏から異業種交流の取組事例や、南原理沙氏から全国女性農業者研修会の報告をしていただき、参加者は刺激を受けたようでした。その後のフリートークでは、日ごろの悩み等について話し合う中で、今後のヒントを得る機会となったようです。

今後、計画している研修内容は、以下のとおりです。農業経営に参画している(参画を考えている)若手女性農業者の皆様、是非ご参加ください。



参加者同士のフリートークの様子

第2回「輝くアグリレディ課題解決研修」

女性の先輩農業者の活動事例等について学び、交流も行います。
令和元年10月頃(予定) 場所:東かがわ市 五名ふるさとの家「産直カフェ」

第3回「輝くアグリレディ課題解決研修」

「阿波アグリガールズラボ」との交流や「みはらしの丘あいさい広場」の視察を行います。
令和元年11月29日(金)、日帰り 場所:徳島県内 ※借り上げバスを使用します。

※開催日前月に募集予定(定員有り)。

●お問合せ先:女性・高齢者担当

経営能力ブラッシュアップ研修(第2回)のご案内

認定農業者など担い手を対象に、経営管理能力の向上や経営発展を図るため年間3回開催しています。

第2回「税制改正に対する農業経営の把握法及びキャッシュフロー講座」

税理士を講師に招き、消費税やキャッシュフロー等について研修を行います。
令和元年9月20日(金) 午後1時30分～ 場所:三木町防災センター

*10月下旬頃には第3回の「6次産業化・異業種交流会」を開催する予定です。

●お問合せ先:経営改善担当

「第4回、第5回東讃地域就農者ステップアップセミナー」のご案内

新規就農者を対象に、経営発展に役立つ基礎知識等を習得し、早期に経営安定を図るためセミナーを開催しています。

第4回「農業機械の基礎知識」

農業大学校から講師を招き、農業機械の管理や点検等について学びます。
令和元年12月5日(木) 場所:東讃農業改良普及センター大会議室

第5回「県外視察研修(日帰り)」

県外産直の視察や「アグリフードEXPO 大阪2020」で全国の農業者等による農産物や加工食品のPR及び商談会の様子などを見学します。 令和2年2月(予定) 場所:大阪府ほか ※借上バス使用

※農業次世代人材投資資金(経営開始型)の交付者は積極的に受講してください。

※各講座定員25名程度、開催日前月に募集予定

●お問合せ先:新規就農担当

上記研修会の詳細については、香川県東讃農業改良普及センター(TEL 0879-42-0190)にお問い合わせください。